

2023 年度 埼玉医科大学医学部の
卒前医学教育に関するアンケート調査結果

2024 年 4 月 12 日
埼玉医科大学 IR センター

埼玉医科大学医学部の卒前医学教育に関するアンケート調査

【概要】

目的・趣旨 本学医学部卒業生の学修成果を明らかにし、その結果を卒前の学部教育の改善に活かすことを目的とする

対象者 埼玉医科大学病院の研修協力施設（28 施設）

実施日 令和6年3月1日～3月31日

回収方法 IRセンターにてFAXまたはGoogle フォームで回収

回収結果 18施設（回収率 64.3%）

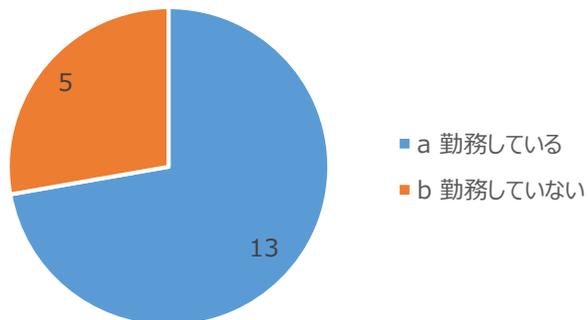
【結果の概要】

「臨床医にふさわしい態度を身につけている」「積極的に診療に参加している」は、100%が肯定的な意見であったが、「知識を応用する力がある」では、否定的な意見「あまりそう思わない」が認められ、「そう思う」と回答した割合が、前の2つの質問（61.1%、44.4%）と比較して33.3%と低い。優れている点としては、患者の立場に立った態度、コミュニケーション能力、人柄などがあげられ、改善すべき点としては、粘り強さ、勉強量、知識は充分あるが、その応用や技術の応用への積極性が少ない印象などがあげられた。

卒前医学教育に対する期待する点・改善点としては、「コミュニケーション能力の向上の教育」「患者ファーストの医師を目指して欲しい」「医学のみならず、色々な経験をすることを期待」「基本的な考え方、病態生理から病状を判断すること」「フットワーク、コミュニケーション能力に長ける医師になってほしい」という意見が見られた。

【集計結果】

問1 現在貴院には埼玉医科大学出身の医師が勤務していますか。



aと回答された場合には、以下の問3、問4にもご回答ください。

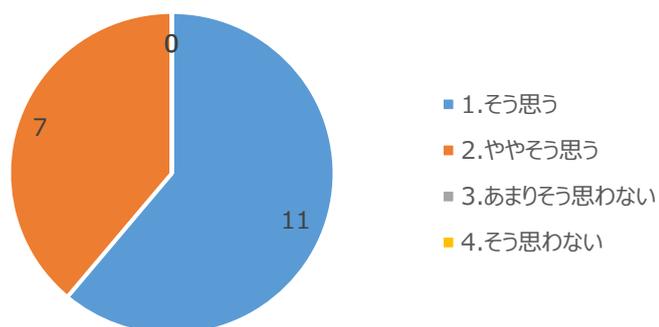
問2 過去3年間、貴院では埼玉医科大学出身の初期研修医の研修（地域医療研修を含む）を受け入れていますか。



aと回答された場合には、以下の問3、問4にもご回答ください。

問3 埼玉医大出身医師の特徴として、ご回答者様のお考えに最も近い番号に○をつけてください。

(1) 臨床医にふさわしい態度を身につけている



(2) 積極的に診療に参加している

